

# 誤 飲

子どもや赤ちゃんが変なものを飲み込んだ場合は、何を飲み込んだかで対応が変わります。

子どもの様子はどうですか？

意識がない（けいれんを起こしている）

119番通報！

すぐに救急車を呼びましょう。

意識がある

何を飲みましたか？

毒性が強く、ただちに治療が必要です。

塩素系洗剤・トイレ用洗剤・猫イラズ・ベンジン・シンナー・ガソリン・灯油・染毛剤・除光液・ねずみ駆除剤・殺虫剤・灰皿の水

大和市救急医療機関を受診しましょう。

毒性があり、量によっては治療が必要です。

タバコ（1／3以下）・防虫剤（ナフタリン、しょうのう）・洗剤（衣料用、食器用）・化粧水（エタノールを含む）・ボタン型電池

以下の窓口へ相談しましょう。

■公益財団法人日本中毒情報センター

・大阪中毒110番（365日24時間対応）  
電話 072-727-2499

・つくば中毒110番（365日9時～21時対応）  
電話 029-852-9999

少量なら心配はありません。

防虫剤（パラジクロベンゼン）・中性洗剤・乾燥剤（塩化カルシウム）

中毒の心配はありません。

石鹼・マッチの頭・クレヨン・絵具・口紅・化粧クリーム・体温計の水銀・蚊取りマット・蚊取り線香・乾燥剤（シリカゲル）

時間外なら様子を見て、通常の診療時間にかかりつけ医へ。  
不安な場合は電話相談を。ただし症状が悪化したら、  
すぐに救急医療機関を受診しましょう。

**(注意)** 飲んだものを吐かせてはいけないもの

灯油・ベンジン・ライター燃料・マニキュア・除光液・しょうのう（防虫剤）・ボタン型電池・ねずみ駆除剤・クレゾール・トイレ用洗剤・花火

◆ 誤飲で一番多いものは「タバコ」です。

吸殻を口に入れた場合や先をかじった程度では経過を観察するだけで大丈夫ですが、嘔吐したり、タバコを消した液体を飲んだ場合には、すぐに救急医療機関を受診しましょう。

※公益財団法人 日本中毒情報センター

たばこ誤飲事故専用電話(自動音声応答による情報提供)もございます。

072-726-9922 (365日24時間対応)

利用料は無料ですが、通話料は別途かかります。

